

## みなとみらい 21 新港地区 16 街区で計画中の 結婚式場の外観デザインに関する調整結果について

当結婚式場計画については、平成 23 年 12 月から、アニヴェルセル(株) (以下、「事業者」)と景観条例に基づく都市景観協議を進め、平成 24 年 4 月 20 日に事業者の申し出により、協議を終了しました。しかし、その後もより良い景観の形成を目指して、事業者と外観デザインの修整について調整を重ねた結果、事業者より 8 月 14 日に「変更協議申出書」が提出されました。変更されたデザインは、新港の景観ガイドラインに整合していると判断できるため、8 月 17 日に「景観協議が調った」として事業者に協議結果を通知しました。なお、変更案については都市美対策審議会(景観審査部会)にも報告しました。

これらを踏まえ、計画用地内の市有地については、本事業が新港地区の新たな賑わいや雇用を創出し、地域への貢献が大いに期待されるものであることなど、総合的な視点から事業者に貸し付けることとしました。

### 1 景観協議に関わる調整経過

平成 24 年 4 月 20 日 事業者の申し出により、条例に基づく景観協議が終了



引き続き、外観デザインの修整について、事業者との調整を継続

8 月 14 日 事業者より、「変更協議申出書」が提出

8 月 17 日 本市より、景観協議が調ったとして協議結果を事業者に通知

8 月下旬 定期借地契約の締結(予定)

### 2 変更された外観デザインの概要

変更協議では、建物のデザインコンセプトを見直した上で、外観デザインを修整したものが提案されました。

#### (1) 建物のデザインコンセプト

新港地区の建物群との調和を図るため、フレンチデザインを現代風にアレンジ。

#### (2) 主な変更箇所

ア 壁や屋根にガラスやメタル素材を採用してモダンな設えに変更し、開放性を高めるとともに、個性や風格を醸成した。

イ 建物全体の色調を淡く調整し、赤レンガ倉庫を引き立たせる色調とした。

ウ 低層部・中高層部で色調を変え、建物の圧迫感を低減させた。

エ 建物外周に設置を予定していたフェンスを取りやめ、開放感のある設えとした。

オ 夜間照明は低層部を中心とし、水面への映り込みを意識した魅力ある夜間景観を演出した。

### 3 その他

都市美対策審議会(景観審査部会)の卯月盛夫部会長(早稲田大学教授)からは、「市・事業者双方が我々の意見を真摯に受け止め、この4ヶ月間努力して頂いた結果、デザインが大幅に修整されたことについては、十分とはいえないが、一定の評価をしなければいけない。ただ一方で、事前協議の進め方などには大きな課題が残ったので、今後このようなことが起きないように、制度の見直しなどについても早急に議論をし、改善を図っていきたい。」とのコメントを頂いています。



変更されたデザイン（日本丸メモリアルパークより見る）



変更されたデザイン（汽船道より見る）

お問い合わせ先

港湾局企画調整課事業推進担当課長 千葉 健志 Tel:045-671-2885

都市整備局都市デザイン室長 中野 創 Tel:045-671-2009

※本件は、横浜海事記者クラブ、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。